

IV 事 業

1 令和6年度事業報告

令和6年度事業の概要

当財団は、新潟市民の芸術文化及び歴史文化の振興を図り、もって、自主的自発的な市民文化の創造に寄与することを目的とする公益財団法人として、文化芸術が生活の身近にあり、だれもが触れ、知り、参加し、創造し、交流できる環境づくりに努め、未来に向けて多様性と創造性を生み出す地域社会の実現を目指し、様々な事業を実施しています。

令和6年春に新潟駅の新たなバスターミナルの利用が開始されたのに続き、令和7年春には、新たに上所駅が開業し、人・モノ・情報の動きが活発化する中、指定管理施設を生かして、市民各層に多様な分野の質の高い創造的な芸術文化事業を提供し、合わせて普及と育成に努めました。また、歴史博物館等を通じ、「みなとまち新潟」の魅力を広く伝えながら楽しんでいただくための事業を行いました。

財団運営では、新潟市の財政が厳しい状況下において、事業の効率化に努め、経費の圧縮と節約を常に意識しながら取り組みを進めました。また、持続可能な組織運営を実現するため、令和7年度から10年度にかかる中期経営計画を策定しました。

－ 事業費 全施設 内訳・集計 －

(単位 円)

	公益目的事業会計			収益事業等会計	合 計
	公1	公2	公3	収1	
事務局	32,137,509				32,137,509
市民芸術文化会館		1,073,769,958		44,551,585	1,118,321,543
音楽文化会館		59,725,452		369,287	60,094,739
県民会館		201,097,729		58,612,144	259,709,873
歴史博物館等			194,857,662	21,762,548	216,620,210
旧小澤家住宅			31,626,399	5,180,271	36,806,670
合 計	32,137,509	1,334,593,139	226,484,061	130,475,835	1,723,690,544

－ 事務局事業 －

公1	32, 137, 509円
----	---------------

1 文化事業	32, 137, 509 円
---------------	-----------------------

「アーツカウンシル新潟」を運営し、市民の自主的な文化芸術活動を支援するとともに、新潟市の文化的な環境の充実、各分野の文化活動の活性化を目的とした事業を実施した。

※表中の人数は参加者数

(1) アーツカウンシル新潟の運営	20, 500, 843 円
-------------------	----------------

「市民の文化芸術活動の支援」「調査・研究」「情報発信」「企画・立案」の機能を有する組織「アーツカウンシル新潟」を運営し、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、地域の歴史、風土等を反映した特色ある文化芸術の発展及びまちづくり、福祉をはじめとする関連分野との有機的な連携を促進した。

① アーツカウンシル事業 (17,629,720 円)

■文化芸術活動の支援

ア 相談

市民団体等から文化芸術活動に関する相談を受け、企画、広報、財源確保策などの助言、支援を行った。

相談対応総件数			内訳					
			一般相談			助成関連		
個人	団体数	相談件数	個人	団体数	相談件数	個人	団体数	相談件数
16 名	84 団体	201 件	6 名	19 団体	32 件	10 名	70 団体	169 件

※「相談対応総件数」における団体数は、「一般相談」と「助成関連」において重複する団体を1としてカウント。

イ 助成

○ 「文化芸術活動に関する支援事業」

「新プロジェクトへのチャレンジ助成」、「テーマ別プロジェクト助成」、「団体助成」の3つの事業区分で支援事業を展開している。文化芸術活動をとおしてより豊かな地域社会の実現をめざす取り組みを対象に募集・助言（相談）・審査・助成金交付・伴走支援を行った。

また、令和6年度は採択団体による採択事業報告会を開催し、全採択団体（13団体）が参加、各採択事業の担当プログラムオフィサーがインタビューする形式で実施した。

【助成実績】

事業区分	申請件数	採択件数	交付確定総額
新プロジェクトへのチャレンジ助成	12 件	4 件	695,000 円
テーマ別プロジェクト助成	17 件	8 件	2,640,000 円
団体助成	3 件	1 件	25,000 円
合計	32 件	13 件	3,360,000 円

ウ 市以外の助成制度等外部資金の活用、マッチング

市民団体等からの相談内容に応じて、国や民間財団等による助成制度を紹介する等の支援を実施した。

エ 助成制度周知・支援活動拡大に向けた広報活動・ネットワークづくり等

「相談」「助成」による支援に加え、市民の文化芸術活動・意識を把握すると共に、文化芸術への関心・興味を醸成し、新潟市を文化で魅力的なまちにしたいと考えている方々との交流機会を設けることを目的に、「“にいがた”を“ぶんか”で〇〇する作戦会議」を開催。

令和 6 年度は、「文化芸術活動に関する支援事業」採択事業報告会の後に続けて開催し、支援事業採択団体および一般参加者による意見交換、交流の場とした。

「令和 6 年度 文化芸術活動に関する支援事業」採択事業報告会 × “にいがた”を“ぶんか”で〇〇する作戦会議 with 採択団体 作戦会議ゲストファシリテーター：馬場大輔（道の駅たがみ 駅長） 会場：旧第四銀行住吉町支店 2 階 会議室 共催：新潟市歴史博物館 みなとぴあ	3/9(日)	30 人
---	--------	------

■調査・研究

- 現地視察及び支援を通じた市内文化芸術団体に係る実態調査
- 市の文化政策に資する調査・研究、人材育成等

取組	期間
インターンシップ受入れ（1 名）	11 月（10 日間）
りゅーとぴあジュニア育成事業成果検証協力	インタビュー実施 6 月～8 月（28 名）
りゅーとぴあの原点にタッチする 3 回連続インタビュー協力	インタビュー実施 12 月、1 月、3 月

■情報発信

- アーツカウンシル新潟 公式ホームページの構築・運用
・年間ビュー数：60,269 ビュー
- アーツカウンシル新潟 SNS の運用（対象期間：令和 6 年度）

SNS	投稿件数	ページ フォロワー数	ページ いいね数
facebook	47 件	934 件	697 件
X(旧 twitter)	23 件	192 件	—
Instagram	22 件	321 件	—

- ゲストを交えた交流企画「語りの場」の開催

vol.36	「そこにあるもの」に気付く、「新たな交差点」をつくる ゲスト：近藤潤（建築家、デザイナー、株式会社 Suikaka 代表取締役） 会 場：文化座本町 Sono／zoom	10/26(土)	10 人
--------	---	----------	------

vol.37	美術から対話してみる ゲスト：樋宮真奈美（対話型鑑賞ファシリテーター、21世紀型教育を考える会にいがた） 共催会場：新潟市芸術創造村・国際青少年センター（ゆいぽーと）	11/24(日)	11人
vol.38	風土がもたらす豊かさを食し、守り、つなぐ ゲスト：高橋真理子（NPO 法人にいがた食の図書館理事長、株式会社ニール代表取締役） 小倉壮平（新潟市市民活動支援センター運営協議会会長、新潟食用菊りゅうのひげ会事務局） 会場：本間文庫にいがた食の図書館／zoom	3/14(金)	14人

○ シンポジウム等への登壇

- ・対応件数：2件

シンポジウム等名	備考	実施日
アーツカウンシルってななに？ vol.10	主催：アーツカウンシル友の会 アーカイブ配信あり	8/30(金)
新潟大学経済科学部「公共経営特殊講義／アートマネジメント」 アーツカウンシル	新潟市美術館学芸員 担当講義の ゲスト講師として	1/22(水)

○ 地域アーツカウンシルに関する視察、ヒアリング受入実績

- ・対応数：5件

個人		団体
研究者	大学生	1団体
2名	2名	

■企画・立案

市の文化政策に関する取り組みや、他組織・団体からの相談内容に応じて、調査等に基づく専門的な見地から助言・提言・事業協力を行った。

○ 市文化芸術関連事業への支援（助言、提案、運営支援等）

- ・行政関係からの相談件数：2件
- ・文化芸術による共生社会推進事業（表現活動調査及び展示）協力
- ・新潟市文化・スポーツコミッションアドバイザー会議委員（高橋）
- ・レジデンシャル事業（Noism Company Niigata）の活動評価に関する有識者会議（オブザーバー）

○ 組織の自律化に向けた取り組み

- ・イオン電子マネー「にいがた BUNKA WAON」（ご当地 WAON カード）の販売促進
寄付金額 1,640,418 円（令和 5 年 3 月 1 日～令和 6 年 2 月 29 日利用分）
- ・市内大学との授業連携（新潟大学「地域から文化を考える」）

○ 県及びその他全国組織等との連携

- ・県及びその他団体からの相談件数：2 件（1 団体・1 個人から）
- ・新潟県文化審議会委員（高橋）
- ・事業協力

事業名	主催
舞台手話通訳・字幕・音声ガイドつき演劇 「メゾン」新潟公演	新潟県障害者芸術文化活動支援センター、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団、NPO 法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク、文化庁
Choreographers 2024 新潟公演 次代の振付家によるダンス作品上演&トーク	NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク

② 文化庁他、委託・補助事業関連 (2,871,123 円)

○ アーツカウンシルネットワーク (AC-net) に関する運營業務受託

- ・独立行政法人日本芸術文化振興会（日本版アーツカウンシル）が主催する全国の地域アーツカウンシルの連携組織である AC-net の運營業務を受託した。各地のアーツカウンシル機能を持つ組織および設立を検討している団体と連携調整を行い、ミーティングの開催運営、情報収集・提供を実施した。

(2) 坂口安吾顕彰事業

9, 676, 221 円

ほんぽーと新潟市立中央図書館で、展覧会と講演会を開催し、県外からも参加があった。また、「坂口安吾デジタルミュージアム (HP)」の充実を図り、安吾顕彰団体と連携した生誕祭を行ったほか、新潟市が行う市政さわやかトーク宅配便への協力や新たに市立高校へのアウトリーチを開始するなど、安吾の普及啓発に努めた。

展覧会「安吾って!? 安吾を知る最初の一步」	9/5(木)～11/5(火)、 11/7(木)～1/9(木)	—
講演会「安吾のふるさと」	11/16(土)	25 人

(3) 共催事業

1, 828, 015 円

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を支出した。

共催事業名	開催日	入場者数	負担金
第 72 回新潟市芸能まつり	7/15(月・祝)～1/26(日)	11,518 人	1,016,555 円
第 36 回新潟市伝承芸能保存会 郷土芸能公演「郷芸」	7/21(日)	178 人	300,000 円
第 56 回新潟市美術展	9/11(水)～9/15(日) 9/18(水)～9/22(日)	4,535 人	350,000 円

(4) 表彰顕彰事業

132, 430 円

新潟市で開催される公募展に財団賞を交付し、美術愛好家のすそ野の拡大を図った。

- ・新潟市美術展 7 部門
- ・アークベル県民アマチュア絵画展 4 部門
- ・新潟県工芸会展 1 部門
- ・二科新潟支部展 1 部門

2 会議の開催状況

(1) 評議員会

第1回 (定時)	6/7(金)	・令和5年度事業報告及び決算について ・評議員の任期満了に伴う選任について ・理事の任期満了に伴う選任について
第2回 【書面】	3/28(金)	・評議員の辞任に伴う補欠選任について ・理事の辞任に伴う補欠選任について ・令和7年度事業計画及び予算について（報告）

(2) 理事会

第1回 【書面】	4/1(月)	・常務理事の選定について ・常勤役員の報酬等の金額について
第2回	5/23(木)	・理事長専決処分について（令和5年度補正予算） ・令和5年度事業報告及び決算について ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について（報告）
第3回 【書面】	6/7(金)	・理事長、専務理事及び常務理事の選定について ・事務局長の任命について ・常勤役員の報酬等の金額について
第4回	3/26(水)	・理事長専決処分について（臨時職員就業規則の一部改正） ・規則、規程の一部改正（職員就業規則、育児休業と介護休業等に関する規程、給与規程、歴史博物館「みなとびあ歴史発見プロジェクト」事業特定費用準備資金取扱規程、新潟県民会館「芸術文化事業」特定費用準備資金取扱規程、新潟市民芸術文化会館「自主文化事業」特定費用準備資金取扱規程、新潟市民芸術文化会館「施設管理事業」特定費用準備資金取扱規程、音楽文化会館「施設管理事業」特定費用準備資金取扱規程）について ・令和7年度事業計画及び予算について ・第2回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について ・財団中期経営計画について（報告） ・財団事務所の移転について（報告） ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について（報告）

－ 新潟市民芸術文化会館事業 －

公2

1, 073, 769, 958 円

1 文化事業

556, 785, 078 円

市民芸術文化会館の3つの専門ホールと音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、ジュニア世代の育成と舞台芸術の愛好者の拡大を目的とした育成普及事業を行うことで、新潟市における芸術文化の振興を図った。

また、新潟市及び全国に向け積極的に音楽・演劇・能楽・舞踊などの舞台芸術を創造発信することにより、新潟市の芸術文化活動の拠点施設としての役割を果たすとともに、シビックプライドの醸成と我が国の芸術文化の振興に努めた。

※表中の人数は観覧者数または参加者数

(1) 音楽事業

133, 607, 252 円

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広い曲目内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、親子を対象とした音楽ファン拡大のための演奏会など、バラエティに富んだプログラムを実施した。企画内容においても市民各層のさまざまなニーズに応えるラインナップとした。

① 魅力創造事業 (71,263,260 円)

－東京交響楽団シリーズ－		
●東京交響楽団新潟定期演奏会		
・第136回 ラヴェル：道化師の朝の歌（管弦楽版）—鏡 より 組曲「マ・メール・ロワ」 ストラヴィンスキー：バレエ音楽「ペトルーシュカ」（1947年版）	6/16(日)	876人
・第137回 ラヴェル：クーランの墓（管弦楽版） ブルックナー：交響曲 第7番 ホ長調 WAB107	7/21(日)	1,028人
・第138回 ストラヴィンスキー：弦楽のための協奏曲 二調 モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219 「トルコ風」 チャイコフスキー：交響曲 第1番 ト短調 op.13 「冬の日の幻想」	9/15(日)	826人
・第139回 コネツソン：輝く者—ピアノと管弦楽のための ラヴェル：ピアノ協奏曲 ト長調 ムソルグスキー（ラヴェル編）：組曲「展覧会の絵」	10/6(日)	1,299人
・第140回 ベートーヴェン：「エグモント」序曲 ベートーヴェン：交響曲 第9番 ニ短調 op.125「合唱付き」	3/23(日)	1,320人
●東京交響楽団特別演奏会		

・東京交響楽団特別演奏会×映画音楽 「ジョン・ウィリアムズ大作戦！」	5/26(日)	1,804 人
---------------------------------------	---------	---------

② 鑑賞事業 (25,910,264 円)

ーピアノ・リサイタルシリーズー		
アリス＝紗良・オット	9/23(月・振)	896 人
福間洸太郎	10/9(水)	541 人
ー室内楽シリーズー		
ヴォーチェ弦楽四重奏団	6/11(火)	222 人
クアルテット・インテグラ (弦楽四重奏)	9/16(月・祝)	368 人
5 台ピアノの世界	10/19(土)	1,018 人
三浦一馬キンテート	11/30(土)	1,070 人
ーオルガン・シリーズー		
ロレンツォ・ギエルミ オルガン・リサイタル	5/25(土)	635 人
濱野芳純 就任オルガン・リサイタル	7/20(土)	782 人
クリスマス・コンサート	12/20(金)	869 人
オルガン・リサイタル	3/15(土)	571 人
ー歌の花束シリーズー		
タリス・スコラーズ	7/3(水)	595 人
東京混声合唱団アンサンブル	2/1(土)	420 人
ーホール体験事業ー		
●1 コインコンサート		
・Vol.130 「トランペット」	5/16(木)	1,011 人
・Vol.131 「チェロ&オーボエ」	6/28(金)	1,070 人
・Vol.132 「ヴァイオリン」	7/24(水)	1,111 人
・Vol.133 「オルガン」	9/12(木)	1,118 人
・Vol.134 「ファゴット四重奏」	10/4(金)	913 人
・Vol.135 「サクソフォン」	11/19(火)	1,004 人

③ 育成事業 (30,544,723 円)

ー市民参加事業ー		
にいがた東響コーラス	9 月～3 月	—
ージュニア等育成事業ー		
●ジュニアオーケストラ教室育成事業 (通年)		
・第 43 回演奏会	8/25(日)	508 人
・クリスマス・コンサート	12/15(日)	300 人
●ジュニア合唱団育成事業 (通年)		
・第 34 回定期演奏会	7/14(日)	796 人
・クリスマス・コンサート	12/14(土)	400 人

・新潟県少年少女合唱団合同演奏会 (見附市文化ホールアルカディア)	8/25(日)	400 人
●ジュニア邦楽合奏教室育成事業 (通年)		
・第 29 回定期演奏会	7/28(日)	253 人
ジュニア音楽教室第 21 回スプリングコンサート	3/30(日)	980 人
全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会	通年	—
ーオルガンほか事業ー		
オルガン講座 (通年・短期)	通年	—
りゅーとぴあ音楽アーツ・マネジメント研修	8/14(水)～8/17(土)	6 人

④ 普及事業 (5,889,005 円)

●りゅーとぴあアウトリーチ事業[音楽] (通年)		
・第 5 期登録アーティストアウトリーチ	9/10(火)～11/22(金)	964 人
・第 5 期登録アーティスト リサイタル (スタジオ A)	12/7(土)～12/8(日)	206 人
全国公立コンサートホール企画連絡会議	通年	—
●オルガン普及プログラム		
・サマーデイズ (オルガン体験)	8/9(金)	10 人
(ファミリーコンサート)	8/11(日・祝)	245 人
・オルガン・ニューイヤー	1/5(日)	53 人
●「オーケストラはキミのともだち」(実行委員会)		
・「オーケストラはキミのともだち」	8/17(土)	3,053 人
・東京交響楽団学校訪問 (アウトリーチ)	6/17(月)～6/20(木)	2,922 人
●オペラシアターこんにゃく座		
・オペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」	11/16(土)	485 人

(2) 演劇事業

68, 293, 855 円

多様な専門機能を持つ劇場を活用し、公共や民間の劇場がプロデュースした企画及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能など様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の拡大を目指した。併せてアーティストとの連携によりワークショップや講座などを開催し、アーティストと地域を結ぶ事業を実施した。また、ジュニア劇団 APRICOT では次世代の舞台芸術を担う子どもたちの優れた人材や観客を育むとともに、ワークショップの実施により、広く演劇に携わる人材の育成と市民への普及啓発を図った。

① 魅力創造事業 (4,425,832 円)

●ともに考えるプロジェクト		
・小野寺修二 演劇ワークショップ発表公演	9/1(日)	244 人
・小野寺修二作品 市内小学校公演 [りゅーとぴあアウトリーチ事業]	10/8(火)～10/10(木)	270 人
・劇団 MONO 連携 土田英生ワークショップ	10/12(土)～10/13(日)	37 人

② 鑑賞事業 (38,108,707 円)

パルコ・プロデュース「リア王」【共催事業】	4/6(土)～4/7(日)	2,461 人
三谷幸喜×戸田恵子 「虹のかけら～もうひとりのジュディ」	6/12(水)	786 人
ナイロン 100℃「江戸時代の思い出」	7/27(土)～7/28(日)	911 人
ヨーロッパ企画「来てけつかるべき新世界」	9/16(月・祝)	631 人
パルコ・プロデュース「ワタシたちはモノガタリ」 【共催事業】	10/18(金)～10/19(土)	2,347 人
舞台手話通訳・字幕・音声ガイド付き演劇「メゾン」 【共催事業】	11/15(金)	106 人
白石加代子「百物語」アンコール公演	11/18(月)	607 人
M&Oplays プロデュース「峠の我が家」	11/21(木)	1,517 人
劇団 MONO「デマゴギージャズ」	2/22(土)	348 人

③ 育成事業 (11,380,598 円)

●りゅーとぴあジュニア劇団 APRICOT (通年)		
・2024 夏季公演「びりっかすの神さま」	8/9(金)～8/11(日・祝)	1,547 人
・春季発表会	3/16(日)	334 人

④ 普及事業 (14,378,718 円)

世田谷パブリックシアター 「うけいれる身体・うけいられない身体」	4/14(日)	122 人
第4回新潟劇王 【共催事業】	5/4(土)～5/6(月・祝)	751 人
第三十六回ふるまち新潟をどり	9/29(日)	797 人
演劇ワークショップ	4/21(日)	11 人

(3) 能楽事業

26,702,911 円

伝統様式に則った本格的な能舞台を活用し、子どもから一般までを対象として普及に重点をおいた鑑賞公演を実施した。これに際し、日本語・英語に対応した字幕解説タブレットの貸出サービスを導入し、さらに能狂言に対する知識や興味を高める講座を実施した。併せて、子どもたちを対象としたワークショップやアウトリーチなどの能楽体験ができる事業を開催することで若年層への能楽普及を図った。

① 継承事業

春の能楽鑑賞会 [宝生流]「半蔀」	5/12(日)	363 人
秋の能楽鑑賞会 [観世流]「葵上」	10/14(月・祝)	369 人
野村万作・萬斎狂言公演	3/1(土)	739 人
はじめて狂言! 「茂山千五郎家編」	7/15(月・祝)	362 人

レクチャー能公演「能楽堂で楽しむ怪談」	8/24(土)	295 人
手話で楽しむ能狂言鑑賞会	12/8(日)	202 人
さわってみよう能の世界・のぞいてみよう能の世界	12/1(日)	211 人
能楽ってなあに	9/12(木)	65 人
いとうせいこう能トーク	3/8(土)	295 人
能アウトリーチ［りゅーとぴあアウトリーチ事業］	6/19(水)～6/20(木)	245 人
狂言アウトリーチ［りゅーとぴあアウトリーチ事業］	9/18(水)～9/19(木)	188 人

(4) 舞踊事業

139, 630, 884 円

全国唯一の劇場専属舞踊団である Noism Company Niigata の活動による新潟オリジナルの質の高い舞踊作品を国内外に向けて創造発信することで、舞踊芸術の振興を図り、アーティストが地域に定住する特性を生かし、市内の舞踊芸術に携わる優れた人材や観客を育むために年間通しての Noism オープンクラス、ワークショップ及び Noism 以外の舞踊公演に取り組んだ。「りゅーとぴあレジデンシャル制度」に基づく活動を引き続き実施し、他都市の劇場・音楽堂等との連携・協力関係を構築することにより、全市的及び地方の拠点施設としての役割と地位を高めることに努めた。

① 魅力創造事業

ー創造発信事業ー		
Noism Company Niigata カンパニー運営事業	通年	—
●Noism20 周年記念公演 Amomentof		
・[新潟公演] りゅーとぴあ・劇場 (3 回公演)	6/28(金)～6/30(日)	1,399 人
・[埼玉公演] 彩の国さいたま芸術劇場 (3 回公演)	7/26(金)～7/28(日)	1,135 人
●近藤良平×金森穰 円環		
・[新潟公演] りゅーとぴあ・劇場 (3 回公演)	12/13(金)～12/15(日)	1,074 人
・(受託公演)[北九州公演] 北九州芸術劇場 (1 回公演)	12/22(日)	294 人
・(受託公演)[滋賀公演] びわ湖ホール (1 回公演)	2/1(土)	371 人
・[埼玉公演] 彩の国さいたま芸術劇場 (3 回公演)	2/7(金)～2/9(日)	1,052 人
Noism2 定期公演 Vol.16	3/8(土)～3/9(日)	527 人
ー地域活動部門ー		
地域貢献活動	通年	—
●「柳都会」		
・Vol.29 稲葉俊郎×金森穰	5/26(日)	97 人
・Vol.30 二代目 永島鼓山×山田勇気	2/23(日・祝)	61 人
市民のための Noism オープンクラス 15 回	9/22(日)～3/30(日)	244 人
Noism サマースクール 9 回	8/6(火)～8/8(木)	152 人
●Noism2 舞踊アウトリーチ公演		
・[りゅーとぴあアウトリーチ事業] 14 回	5/23(木)～10/18(金)	1,712 人
・[受託公演] 3 回	10/3(木)～10/4(金)	395 人

ワークショップ・講演等	通年	217 人
－国際活動部門－		
黒部シアター2024 春（富山県黒部市）	5/18(土)～5/19(日)	474 人
SCOT SUMMER SEASON 2024（富山県南砺市）	8/24(土)～8/25(日)	305 人
－受託事業－		
SalaD 音楽祭（東京都）	9/15(日)	1,280 人
アースセレブレーション 2024（佐渡市）	8/16(金)～8/17(土)	550 人
新潟県文化祭 2024 こども文化芸術体験ステージ （十日町市）	11/23(土・祝)	341 人

(5) 共催事業

1,020 円

実演家団体、文化事業実施団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と地域の芸術文化活動及び振興を図った。

ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団	5/17(金)	1,791 人
バーゼル室内管弦楽団日本ツアー2024	6/28(金)	1,417 人
渡辺貞夫カルテット 2024	7/29(月)	815 人
壮大なオーケストラで聴く ドラゴンクエストの世界	9/21(土)	1,749 人
ゴールドリボン 小児がんチャリティー 錦織健テノール・リサイタル	10/5(土)	1,140 人
オーケストラ・アンサンブル金沢 能登半島地震復興応援コンサート	11/1(金)	433 人
上妻宏光・宮田大 「Duo Concert Tour 月食」	12/21(土)	338 人
劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合 （新潟県女子体育連盟）	1/12(日)	750 人
Choreographers2024	2/7(金)～2/8(土)	154 人
反田恭平&ジャパン・ナショナル・オーケストラ コンサートツアー2025	3/2(日)	1,788 人

(6) 広報営業事業(企画管理事業)

14,466,971 円

公演情報等をマス媒体に加え自社媒体（印刷物やホームページ）上や SNS で積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保、ホールスポンサー制度など、広報・営業活動を効果的に展開した。併せて施設機能を広くアピールすることで、会館の知名度の拡大と利用促進を図った。また、顧客分析を実施し、新規顧客や友の会会員の獲得、業務の効率化を図った。

指定管理を受託している新潟県民会館の事業も自社媒体等で効果的に展開し、市民芸術文化会館、音楽文化会館、県民会館の 3 館一体管理による文化ゾーンとしての魅力を高め発信した。

- ・ 広報営業事業
- ・ 演劇広報事業
- ・ 顧客、顧客開拓、顧客リピーター化等のためのシステム開発

(7) 調査研究諸費(企画管理事業)	688,018 円
--------------------	-----------

次年度以降の事業の企画立案、適切な振り返り（自己評価）、資金調達、マーケティング、デジタルトランスフォーメーション、円滑な施設運営等の実施を図るため、先進の事例やノウハウ等の調査、研究、習得を進め、併せて人的交流の拡大に努めた。

(8) 事業企画諸費(企画管理事業)	3,670,485円
--------------------	------------

専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を発信した。

- ・専属オルガニスト

(9) 事業管理経費(企画管理事業)	32,518,895 円
--------------------	--------------

票券業務、託児サービス業務等を引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努めた。併せて、全事業に共通する管理的事務経費を本予算から執行した。

(10) 事業企画部人件費	137,204,787 円
---------------	---------------

2 文化施設管理受託事業	516,984,880 円
--------------	---------------

○市民芸術文化会館管理事業

平成10年10月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。

令和6年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行った。

- ① コンサートホールの管理
- ② 劇場の管理
- ③ 能楽堂の管理
- ④ ギャラリーの管理
- ⑤ スタジオの管理
- ⑥ 練習室の管理

※ 令和6年度市民芸術文化会館入館者数 291,975人

収1	44,551,585 円
----	--------------

1 付帯事業	21,886,277 円
--------	--------------

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努めた。

- ① 友の会の運営

- ② ショップの運営
- ③ 飲食サービスの実施
- ④ 貸館公演チケットの受託販売
- ⑤ バックステージツアーの実施

2 施設貸与事業

22, 665, 308 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

－ 新潟市音楽文化会館事業 －

公2	59, 725, 452 円
----	----------------

文化施設管理受託事業	59, 725, 452 円
------------	----------------

○音楽文化会館管理事業

昭和 52 年 11 月に開館した音楽文化会館は、13 の練習室と成果発表に多く使用されるホールを備えた全国でも特徴のある施設として永く市民に親しまれている。

令和 6 年 5 月から、老朽化に伴う大規模改修工事のため休館しており、仮事務所において再オープンへ向けた準備事務等を行った。

- ① ホールの管理
- ② 練習室（13 室）の管理

※ 令和6年度音楽文化会館入館者数 9, 048 人

収1	369, 287 円
----	------------

1 付帯事業	249, 597 円
--------	------------

来館者に対するサービスとして、自動販売機の設置や貸館公演チケットの受託販売を 4 月のみ実施した。また、大規模改修工事に伴い、ホール等を利用できないことから、リレーコンサートをオンライン形式で開催し、市民の文化芸術の発表の場の提供に努めた。

- ① 自動販売機等の設置
- ② 貸館公演チケットの受託販売
- ③ 市民参加型企画の実施

2 施設貸与事業	119, 690 円
----------	------------

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

公2

201, 097, 729 円

1 文化事業

35, 817, 206 円

大小ホール、ギャラリーなどの諸施設を活用した多様な鑑賞事業を開催するとともに、芸術の普及と県内の文化を担う人材の育成を図るための事業を実施した。また、鑑賞者の固定化が進む中で、そのすそ野を広げるために幅広い年齢層にアピールする事業を展開した。

チケット販売システムや広告媒体の市民芸術文化会館との共有を引き続き行うとともに、市民グループとの広報での協力や、旅行業者との協働によるチケットの旅行商品への組み込みなどにより、利用者の利便性の向上と事業の拡大・促進を図った。

※表中の人数は観覧者数または参加者数

(1) 企画展示事業

従来、貸館利用が主であったギャラリーを利用して、デジタル技術を使った体験型展示を試みた。家族連れを対象にしていたが、小学校の校外学習で学校単位の鑑賞もあった。

「ずかんミュージアム」	7/27(土)～9/29(日)	10,353 人
「新潟地震復興 60 年 パネル展」	6/8(土)～6/16(日)	823 人

(2) ミュージカル・音楽劇事業

例年恒例の宝塚歌劇や劇団四季の公演に加え、太平洋戦争下でひたむきに生きる人々を描いた新作ミュージカル「この世界の片隅に」を上演した。

宝塚歌劇雪組 全国ツアー 2 回公演	4/25(木)	3,096 人
ミュージカル「この世界の片隅に」 2 回公演	6/22(土)、6/23(日)	1,263 人
劇団四季ミュージカル『ジーザス・クライスト＝スーパースター』2 回公演	8/13(火)、8/14(水)	2,232 人
劇団四季こころの劇場「ふたりのロッテ」1 回公演	11/28(木)	1,447 人

(3) 音楽鑑賞事業

新潟地震後 60 年の年、地震後の復興と新潟県民会館の成り立ちに大きく関わったデューク・エリントン記念して、ジャズ・ビッグバンドの公演を 6 月 16 日に行った。協賛企業の協力もあり、チケットを安価に抑えることができた。音楽公演では珍しく、鑑賞者の 6 割近くが男性だった。地元のジュニアジャズオーケストラがコンサートの最後にエリントンナンバーを共演すると共に、市内高校の吹奏楽部員にリハーサルを公開したことも好評だった。この公演に併せて、新潟地震のパネル展も行った。

新潟地震復興 60 年コンサート 熱帯 JAZZ 楽団 1 回公演	6/16(日)	1,232 人
ディズニー・オン・クラシック 1 回公演	9/28(土)	1,549 人
鼓童十二月特別公演『山踏み』 1 回公演	12/1(日)	1,298 人

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート 2025 1 回公演	1/5(日)	1,584 人
---	--------	---------

(4) 舞踊事業

改修やコロナ禍による休館後初めて、海外のバレエ団による公演を行った。文化庁「劇場・音楽堂における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」補助金により、子ども（無料）、保護者（半額）で鑑賞者を広めることができた。

ジョージア国立バレエ「くるみ割り人形」	12/15(日)	1,220 人
---------------------	----------	---------

(5) 伝統文化事業

全国公文協統一企画の松竹歌舞伎をコロナ禍・改修休館以来、5 年ぶりに開催した。歌舞伎のすそ野を広げるために、歌舞伎ならではの表現方法等の解説と 3 演目を組み合わせた内容であった。全国 9 館協同で、文化庁「劇場・音楽堂等機能強化推進事業-劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業」の補助金を得ることにより、比較的安価なチケットを提供することができたことも好評だった。協賛企業の協力を得て、聴覚・視覚障害者を招待、鑑賞補助として手話通訳を提供するとともに、国際理解の推進の意図で、県内大学で学ぶ外国人留学生を招待した。

松竹特別歌舞伎	7/31(水)	1,576 人
夏井いつき句会ライブ	3/15(土)	457 人

(6) その他舞台公演事業

普段、劇場・音楽堂に足を運んだことのない人々に対して県民会館の認知度を高めるために、主に家族連れをターゲットとした舞台公演を行った。「王様戦隊キングオージャー」では、簡易化した台本提供や文字起こしアプリを使って、聴覚障害者の鑑賞体験の質の向上を計った。

王様戦隊キングオージャーFLT2024 3 回公演	4/21(日)	4,784 人
恐竜ラボ！キング・オブ・ハンターズ 4 回公演	10/26(土)、10/27(日)	3,116 人

(7) 普及事業

新潟県、佐渡を拠点とする鼓童による「出張！たたこう館」で、新潟県民会館と弥彦多目的ホール「ヤホール」でのワークショップに加えて、アウトリーチで、老人福祉施設と中学校を訪問し、太鼓の楽しさを体験いただいた。

「奏でつづけよう！ースタインウェイピアノを弾こう」	2/22(土)	28 人
●佐渡太鼓体験交流館「出張！たたこう館」		
・「出張！たたこう館」at 新潟県民会館	3/8(土)	82 人
・「出張！たたこう館」at ヤホール	3/9(日)	76 人
・「出張！たたこう館」訪問アウトリーチ 桜井の里、弥彦中学校	3/10(月)	100 人

(8) 育成事業

県内公立文化施設職員を対象に、障害者差別解消法の改正を受けて劇場・音楽堂等での合理的

配慮をテーマに研修を行った。

アートプロデュース講座 「文化庁委託事業令和 6 年度障がい者等による文化芸術活動推進 事業『みんなで一緒に舞台を楽しもう』を作るために」	2/6(木)	38 人
---	--------	------

2 文化施設管理受託事業

165, 280, 523 円

○県民会館管理事業

大小のホール、2つのギャラリー、4つの会議室を中心に、コンサートや演劇、美術展、会議など幅広い用途で多くの方々に利用いただいた。

施設の老朽化が進む中、これまで以上にお客様が安心かつ円滑に施設を利用していただけるように、上質なサービスの提供に努めるとともに、会館運営のさらなる効率化を図った。主催者向けの Wi-Fi 設備を完備するとともに、貸館使用料の支払いに、カードやアプリの利用を可能して、利用者の利便性を高めている。

- ① 大ホールの管理
- ② 小ホールの管理
- ③ ギャラリーの管理
- ④ 会議室・談話室の管理
- ⑤ 展示コーナーの管理

※ 令和6年度新潟県民会館入館者数 240, 501 人

収1

58, 612, 144 円

1 付帯事業

238, 374 円

来館者へのサービスをより充実させるため、鑑賞用グッズの販売や県民会館及び他館で開催される催し物チケットの受託販売、各種自動販売機の設置などを実施した。

- ① 県民会館貸館及び県内他館で開催されるチケットの受託販売
- ② 自動販売機の設置
- ③ その他サービス事業の実施

2 施設貸与事業

58, 373, 770 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

－ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等事業 －

公3

194, 857, 662 円

1 文化事業

12, 487, 513 円

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため、以下の各種事業を行った。

※表中の人数は観覧者数または参加者数

(1) 展示運営更新

83, 600 円

人と水の関りをテーマに新潟市の歴史を紹介。学芸員やボランティアによる展示解説を行った。また、川村修就コーナーの展示ケースを、4月・7月・9月・1月・2月の5回、展示替えした。

(2) 企画展示事業

8, 290, 002 円

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行った。今年度は指定管理事業として以下の4本の企画展を開催した。

「北前船と新潟」展	7/27(土)～9/1(日)	4,063 人
第21回むかしのくらし展「くらしの環境」	9/14(土)～12/1(日)	8,102 人
「収蔵品展・新収蔵品展」	12/14(土)～1/26(日)	2,947 人
「生誕260年の石川侃斎」展	2/8(土)～3/30(日)	1,871 人

(3) 教育普及事業

442, 490 円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人的資源や博物館が有するモノや情報、ライブラリーなどを活用して、歴史に関するさまざまなサービスの提供や活動の提案を行った。

① 体験の広場事業

ボランティアスタッフの協力も得ながら、体験の広場の設備や道具を活用したプログラムのほか、館外での活動も含め、小学生や家族連れ、大人に限定したものなど各種の体験プログラムを計73回実施した。

② 博・学連携事業

小学校53校・中学校29校を受け入れ見学に際し展示解説等を行った。そのほか、学校へ出向いて行う授業を小学校5校で実施し、昔のくらしの道具貸出キットを小学校3校に貸し出した。また職場体験・見学では中学校6校、小学校1校から生徒を受け入れた。新潟大学と連携して開講している寄附講義「ミュージアム論」に学芸員を講師に派遣したほか、同大学の「日本・東洋美術史」にも学芸員を派遣した。大学生を対象とする館実習は、通年および夏休み期間集中の2本を実施した。そのほか、教師向けの「みなとびあオープンデー」を実施するとともに、公立中学

校部活動の「地域移行」に関連した、文化部活動の試験的受入れを柳都中学校と連携して行った。

③ はじめてみなとぴあ

みなとぴあに来館し親しむ幼児向けプログラム。市内 3 保育園の年長児の保育プログラムに組み込んで実施するとともに、未就学児（年長児）とその保護者を対象としても実施した。3 園向けには計 11 回開催、親子向けには計 4 回開催した。

④ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案することを目的に、幅広いニーズに対応するための以下の各種講座を開催した。

博物館講座 全 9 回	4/28(日)、5/26(日)、 6/30(日)、7/28(日)、 8/25(日)、9/22(日)、 11/24(日)、12/22(日)、 2/23(日)	のべ 625 人
歴史講座「浜・潟・山の歴史とくらし」 全 4 回	10/6(日)、10/13(日)、 11/10(日)	71 人
館長講座 全 4 回	3/9(日)、3/16(日)、 3/23(日)、3/30(日)	70 人

⑤ ボランティア事業

敷地ガイドや常設ガイド、体験の広場のプログラムの実施・補助として活動するボランティアを養成するとともに、その活動を支援した。当年の新規希望者は一般が 9 名、高校生 16 名。全登録者数 169 人。

(4) 施設普及事業

1, 681, 529 円

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」(3 回)、年報などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図った。

① 地域連携事業の実施

博物館近隣の市民団体と共催でイベントを開催した。

堀と桜のコンサート	4/7(日)	350 人
みなと・しもまち・川まつり	8/25(日)	雨天のため中止
夕涼みコンサート	8/31(土)	雨天のため中止
しもまち早川堀キャンドルナイト	8/31(土)	300 人

② みなとぴあファンクラブ

博物館の情報を定期的に会員に向けて提供した。また、以下を実施した。

会員向け企画展鑑賞会	4/13(土)、7/26(金)、 9/14(土)、2/7(金)	各回 5～6人
バスツアー「城下町長岡の江戸から近現代をたどる ―二度の戦災をのり越えて―」	6/16(日)	30人
まちあるき「港町沼垂 埋れた川と堀をたどる」	10/5(土)	20人
館長講演会「世界遺産の島 佐渡は古代から豊かだった ―人口・耕地、国分寺、焼物―」	12/1(日)	21人
学芸員による講座「世界遺産になった『佐渡島の金山の 概要』」	2/24(月・祝)	20人

(5) 調査研究事業

525,039 円

主に企画展示や収蔵品展に関連した調査・研究を実施した。

そのほか、学芸員の専門分野における研究や館活動を通じた資料調査も随時行い、その成果は博物館講座を通じて市民に報告・還元するとともに、主なものを『研究紀要 21 号』にまとめた。

(6) 資料整理事業

764,913 円

寄贈の受け入れや購入した歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行った。

① 保存環境管理

館蔵資料の長期保存のため、展示室やケースなどの展示施設をはじめ、収蔵施設である本館収蔵庫・旧木場小学校等について、各種の保存環境調査や清掃、防虫対策のためのくん蒸など、IPM に則った各種の保存環境管理を行った。

② 資料収集整理

地域の歴史を語る資料を収集するとともに、資料を管理し活用するために、資料の基礎的データや資料の詳細情報を調査・記録した。

(7) 自主事業「歴史発見プロジェクト」

699,940 円

新潟の歴史に親しみ、自らが歴史を発見する喜びを知ってもらうため、歴史を題材とした以下の自主事業を行った。

① 企画展

旧新潟町である現在の古町地区を中心に、「新潟美人」と称されるようになった花街の女性たちと、その活動の舞台である花街について、江戸時代から今日までの経緯を概観した。

「新潟美人と花街」展	4/13(土)～6/9(日)	4,858人
------------	----------------	--------

② 古文書解読上達講座

古文書学習の経験者を対象に上達のコツを教える全 10 回の古文書講座。参加登録者 43 名。

③ こども歴史クラブ

小学生を対象にクラブ員を募り、古代から近現代までの人々の暮らしに関わる全 11 回の体験プログラムを実施した。クラブ員 14 名。

④ 大人の体験プログラム

消しゴムはんこ作り	9/7(土)	11 人
-----------	--------	------

⑤ 特別講演会

東京学芸大学特任教授・高松百香氏を講師に、特別講演会を実施した。

「藤原道長を“プロデュース”した女たち ＜望月の世＞は何だったのか」	11/3(日)	94 人
---------------------------------------	---------	------

⑥ 古町学

旧新潟町エリアを学びの場とし、市民参加によって歴史・文化・魅力を掘り起こす地域学として実施。

○ 古町こども研究所

- ・「北前船と新潟」展に関連し、「夏休み！親子新潟みなと歴史探訪」と連動して実施。対象：小学生と保護者 200 名（8/18、8/25、9/1）。
- ・新潟柳都中の歴史文化部の活動と連携し、新潟の街の移り変わりを当館所蔵の絵図・地図から読み解いた。参加者 4 名

⑦ 外部への講師派遣

民間や公民館、その他団体主催の講座・講演会等へ、学芸員を 44 回講師として派遣した。

2 文化施設管理受託事業

182, 370, 149 円

○ 歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等の管理運営を行った。

(1) 歴史博物館管理事業

- ① 博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）
- ② 旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）
- ③ 屋外施設（広場、堀、園路等）

(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業

- ① 旧新潟税関庁舎
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

(3) 信濃川左岸緑地管理事業

※ 令和6年度歴史博物館入館者数 89,442 人

収1

21,762,548 円

1 付帯事業

594,584 円

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行った。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機の設置
- ③ 企画展関連物販

企画展「北前船と新潟」展にあわせて、旧小澤家住宅のオリジナルグッズのエコバッグ等を販売したほか、北前船の焼印の煎餅を期間限定で販売した。

2 施設貸与事業

21,167,964 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

－ 新潟市文化財旧小澤家住宅 －

公3

31, 626, 399 円

1 文化事業

1, 264, 642 円

指定管理の受託事業者として旧小澤家住宅の設置目的に基づき、常設展示とともに企画展事業や教育普及事業などを積極的に開催し、来館者の増加に努めた。

【旧小澤家住宅の設置目的】

市文化財に指定された旧小澤家住宅を活用し、みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する。

なお、通常の開館時や事業の開催時、団体見学があった時など、その時々状況に合わせてボランティアの皆さんからガイドを行っていただいた。

※表中の人数は観覧者数または参加者数

(1) 常設展示・企画事業

746, 347 円

【常設展示】

旧小澤家住宅の概要と小澤家の来歴、そして「みなとまち新潟」の歴史や生活文化について、グラフィックパネルで紹介した。

【企画事業】

新潟町の歴史に関連した企画展や旧小澤家住宅の雰囲気と風合いに合わせた日本の伝統的な工芸品展などを開催した。

「新潟歴史玉手箱」展	4/13(土)～5/19(日)	1,795 人
「端午の節句飾り」展	4/14(日)～5/10(金)	1,255 人
「民藝」展	5/25(土)～7/7(日)	2,234 人
「みんなの問題・海のごみ」展	7/13(土)～7/21(日)	372 人
桜井進一氏写真展 「ふるさと新潟海岸 ー我は海の子ー」展	7/13(土)～9/1(日)	1,932 人
新潟郵趣会展「オリンピックイヤーに寄せて 絵はがきと年賀状ー時代と共に生きる切手の世界ー」	9/4(土)～10/6(日)	1,029 人
企画展「新潟仏壇工芸」展	10/12(土)～11/4(月)	1,970 人
小澤家の品々「明治期東京土産写真」展	11/16(水)～12/22(日)	1,024 人
「羽子板」展	1/4(土)～1/19(日)	331 人
「ひな人形とからくり人形」展	2/15(土)～3/23(日)	1,442 人

(2) 教育普及事業

61, 020 円

旧小澤家住宅を通して新潟の歴史や文化に関する「学び」と「楽しみ」を提案するため、様々

な催し物の開催とともに体験学習を実施した。

講演会「街角の銅像・記念碑を楽しむ」	4/21(日)	12 人
ボランティア全体会・研修会	5/18(土)	18 人
簀戸の入替	5/31(金)	14 人
古文書講座	6/5(水)、6/12(水)、 6/19(水)、9/11(水)、 9/18(水)、9/25(水)	20 人
旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会 設立 10 周年記念講演会「歴史的町並みの未来と活用について考える まちやど×しもまち」	7/27(土)	32 人
ふろしきファッションショー「フロコレ」	7/28(日)	6 人
ふろしき講座	7/28(日)	7 人
新潟仏壇工芸ワークショップ	10/13(日)、10/14(月・祝)、 10/20(日)、10/26(土)、 10/27(日)、11/3(日・祝)、 11/4(月・休)	44 人
庭園講習会	11/26(土)	2 人
稲穂で作る正月飾り	12/1(日)	27 人
冬囲い作業の公開	12/7(土)	26 人
本気のクリスマスリース作り	12/14(土)	13 人
稲わらで作るひな人形	2/23(日)	5 人
フラワーアレンジメント ワンディレッスン	3/1(土)	16 人
ボランティアガイド事業	通年	—

(3) 施設普及事業

280,985 円

旧小澤家住宅での様々な楽しみ方を提案するため、お月見やお正月など時候に合わせた「しつらい」とともに催し物を実施した。

国際課による翻訳テキストを元に、リーフレットの英語版、中国語（簡体字）版、韓国語版、フランス語版、ロシア語版を新たに作成した。

また、事業取組の参考とするため、来館者ニーズのアンケート調査を実施した。

応接セットの展示	4/4(木)～5/9(木)	1,622 人
コーヒーの販売	4/7(日)、5/17(金)	71 人
山野草の展示	5/11(土)～5/19(日)	519 人
藤見煎茶会	5/12(日)	61 人
かえるまつり	6/1(土)～6/16(日)	992 人
夏至祭	6/16(日)	291 人
立川志の彦 落語口演会	7/13(土)	36 人
旧小澤家住宅 おやつの日	8/10(土)、8/18(日)、 11/3(日・祝)、12/14(土)	738 人

来館者 20 万人達成記念セレモニー	9/16(月・祝)	—
きのこまつり	10/5(土)～10/14(月)	645 人
文化の日 無料公開	11/3(日・祝)	535 人
旧小澤家住宅 秋の文化祭	11/23(日・祝)	247 人
市民企画フラワーアレンジメント「花で彩る」	2/15(土)～3/2(日)	708 人
箏と尺八の演奏会	2/22(土)	52 人
ミニ展示	通年	—

(4) 調査研究事業 3, 024 円

みなとまち新潟に対する市民の理解を深めるため、小澤家文書や小澤家より寄贈された資料を調査した。

「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」に賛助会員として参加し、11 月 9 日（土）には周辺のライトアップを行った。

(5) 収蔵資料保存管理事業 173, 266 円

資料の仮整理・収蔵作業を行った。

2 文化施設管理受託事業 30, 361, 757 円

○旧小澤家住宅管理事業

指定管理の受託事業者として新潟市文化財旧小澤家住宅の適正な維持管理運営を行い、来館者および利用者へのサービスの向上に努めた。

※ 令和6年度旧小澤家住宅入館者数 14, 872人

収1 5, 180, 271 円

1 付帯事業 31, 201 円

旧小澤家住宅では、新潟漆器、ふろしき、書籍などを受託販売し、季節に合わせてこまめに商品の入れ替えを行っている。

箸置き、手ぬぐい、トートバッグ、Tシャツ、マグカップなどオリジナル商品の開発・販売にも力を入れている。

2 施設貸与事業 5, 149, 070 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

2 令和7年度事業計画

令和7年度事業計画書

当財団は、新潟市民の芸術文化及び歴史文化の振興を図り、もって、自主的自発的な市民文化の創造に寄与することを目的とする公益財団法人として、文化芸術が生活の身近にあり、だれもが触れ、知り、参加し、創造し、交流できる環境づくりに努め、未来に向けて多様性と創造性を生み出す地域社会の実現を目指します。

令和7年春には、新潟駅のリニューアルに続き、上所駅が開業し、利便性の向上と更なる人流の増加が期待される中、令和7年度も魅力ある事業を国内外に向け発信し、まちの賑わいの創出に寄与します。

財団運営では、新潟市の財政が厳しい状況にある中、事業の効率化に努め、経費の圧縮と節約を常に意識しながら取り組みを進めます。

－ 事業費 全施設 内訳・集計 －

(単位 千円)

	公益目的事業会計			収益事業等会計	合 計
	公 1	公 2	公 3	収 1	
事務局	34,722				34,722
市民芸術文化会館		1,124,718		75,222	1,199,940
音楽文化会館		92,128		173	92,301
県民会館		167,243		61,158	228,401
歴史博物館等			209,678	21,423	231,101
旧小澤家住宅			32,403	5,507	37,910
合 計	34,722	1,384,089	242,081	163,483	1,824,375

公1

34,722 千円

1 文化事業

34,722 千円

平成28年9月に設立した「アーツカウンシル新潟」の運営を通じ、市民の自主的な文化芸術活動を支援するほか、新潟市の文化的な環境の充実、各分野の文化活動の活性化を目的とした事業を実施する。また、新潟市の文化政策の推進を総合的に支援する。

(1) アーツカウンシル新潟の運営

22,416 千円

新潟市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、文化芸術を契機とした地域社会の活性化や創造的かつ持続的な社会の形成をめざす。文化芸術基本法に基づき、「文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の継承、発展及び創造に活用することが重要である」という観点から、地域の歴史、風土等を反映した特色ある文化芸術の発展及び観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策との有機的な連携にも取り組む。

また、財団内部におけるアーツカウンシル機能の活用を促進し、文化芸術施設における事業効果の向上や明確化に寄与する。

■文化芸術活動の支援

事業実施、助成等の資金調達、情報発信及び広報等、文化芸術活動全般に関する市民団体等の相談を受け付け、助言、マッチング等の支援を行う。また、市民の文化芸術活動の活性化と、持続・自律化に向けて、国や民間財団等が実施する助成制度を活用した支援を行う。

助成制度の運用に関しては、令和5年度から開始した「文化芸術活動に関する支援事業」の申請には事前相談を必須とし、アーツカウンシル新潟が助成制度の運用を通してめざす姿を申請検討者と共有する段階を設け、実施する。

アーツカウンシル新潟へのアクセス機会・選択肢拡大および、文化芸術の機能・効果への理解・関心の醸成をめざして令和5年度に初めて開催した座談会（「“にいがた”を“ぶんか”で〇〇する作戦会議」）を令和7年度も実施する。

■調査・研究

市内現況調査及び国内の先進事例調査等、文化芸術活動に関する相談受付、新潟市の文化振興に関する調査・研究を行う。

■情報発信

市内の文化芸術活動を効果的に発信するため、SNSやホームページを活用、適宜更新し、支援情報等、効果的な情報発信を行う。また、アーツカウンシル新潟のPRと、市民文化芸術活動団体の掘り起しや交流によるネットワーク形成等を目的に、有識者等、ゲストを交えた交流企画「語りの場」を概ね4回程度開催する。

また、国内の地域アーツカウンシルの相互の連携強化を図る目的で組織された「アーツカウンシル・ネットワーク」の運営業務は令和7年度から受託しないものの、引き続きネットワークに

は参加し、全国の地域アーツカウンシルとの情報共有や意見交換に取り組み、全国的なネットワーク関係を維持するとともに俯瞰的な視野を確保する。

■企画・立案

他組織・団体からの相談内容等に応じて、アーツカウンシル新潟および財団の目的達成に寄与する事業に対して開催等に関する協力を行う。また、『新潟市文化創造都市ビジョン』（令和6年度～）における位置づけに応じて、新潟市との協力・連携により、情報交換・連携を進める。

（2）坂口安吾顕彰事業

9,817 千円

坂口安吾没後70年を記念した展覧会への資料貸出、提案・助言などを実施するほか、「坂口安吾デジタルミュージアム（HP）」の充実、安吾顕彰団体と連携を図っての生誕祭の実施により安吾の普及啓発に努める。また、引き続き関連資料の調査研究を行う。

（3）共催事業

2,367 千円

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を支出する。

- ・第73回新潟市芸能まつり
- ・第57回新潟市美術展
- ・第37回新潟市郷土芸能公演

（4）表彰顕彰事業

122 千円

新潟市美術展などの新潟市で開催される公募展に財団賞を交付する。

－ 新潟市民芸術文化会館事業 －

公2

1, 124, 718 千円

1 文化事業

618, 416 千円

市民芸術文化会館の3つの専門ホールと音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、ジュニア世代の育成と舞台芸術の愛好者の拡大を目的とした育成普及事業を行うことで、新潟市における芸術文化の振興を図る。

また、新潟市及び全国に向け積極的に音楽・演劇・能楽・舞踊などの舞台芸術を創造発信することにより、新潟市の芸術文化活動の拠点施設としての役割を果たすとともに、シビックプライドの醸成と我が国の芸術文化の振興に努める。

(1) 音楽事業

134, 400 千円

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広い曲目内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、音楽ファン拡大のための演奏会など、バラエティに富んだプログラム内容を実施する。このほかの企画においても硬軟取り混ぜ、市民各層のさまざまなニーズに応えるラインナップとした。

① 魅力創造事業（73,095 千円）

－東京交響楽団シリーズ－	
●東京交響楽団新潟定期演奏会	
・第141回 スメタナ：連作交響詩「我が祖国」	5/18(日)
・第142回 リャードフ：魔法にかけられた湖 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 op.18 ショスタコーヴィチ：交響曲第10番 ホ短調 op.93	8/24(日)
・第143回 フレミング：完全なるドイツ猟師より“ファンファーレ” J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第1番 ヘ長調 BWV1046 フックス：ロンド ハ長調 ほか	10/19(日)
・第144回 ドビュッシー：「夜想曲」よりシレーヌ デュリュフレ：3つの舞曲 op.6 ラヴェル：歌劇「子どもと魔法（演奏会形式）」	11/16(日)
・第145回 コープラント：アメリカの古い歌 [第1集] バーンスタイン：チチェスター詩篇 ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 二短調 op.47	3/29(日)
●東京交響楽団特別演奏会	
・東京交響楽団特別演奏会×ブロードウェイ ～ IT'S SHOW TIME! ～	6/29(日)

② 鑑賞事業（18,928 千円）

ーピアノ・リサイタルシリーズー	
第 12 回浜松国際ピアノコンクール入賞者ガラコンサート	6/21(土)
イリーナ・メジューエワ	11/19(水)
小林 愛美	2/11(水・祝)
ー室内楽シリーズー	
堤剛&新倉瞳チェロセレクション	9/15(月・祝)
ヴィジョン弦楽四重奏団	10/31(金)
東京六人組結成 10 周年コンサート	11/29(土)
ーオルガン・シリーズー	
濱野芳純オルガン・リサイタル	8/2(土)、12/19(月)、 2/28(土)
ーホール体験事業ー	
● 1 コインコンサート	
・ Vol.136 「ソプラノ」	5/15(木)
・ Vol.137 「ヴィオラ	6/25(水)
・ Vol.138 「ピアノ」	7/23(水)
・ Vol.139 「オルガン」	9/4(木)
・ Vol.140 「ホルン」	10/10(金)
・ Vol.141 「打楽器アンサンブル」	11/18(火)
ーその他ー	
小児がんチャリティーコンサート【共催事業】	9/6(土)
宇宙戦艦ヤマト祭り【共催事業】	9/7(日)
壮大なオーケストラで聴くドラゴンクエストの世界【共催事業】	9/23(火・祝)
オーケストラ・アンサンブル金沢【共催事業】	3/14(土)

③ 育成事業（38,510 千円）

ー市民参加事業ー	
にいがた東響コーラス	9 月～3 月
ージュニア等育成事業ー	
●ジュニアオーケストラ教室育成事業	通年
・ 第 44 回演奏会	8/31(日)
・ ニューイヤー・コンサート	1/18(日)
●ジュニア合唱団育成事業	通年
・ 第 35 回定期演奏会	7/20(日)
・ クリスマス・コンサート	12/13(土)
●ジュニア邦楽合奏教室育成事業	通年
・ 第 30 回定期演奏会	7/26(土)
ジュニア音楽教室 第 22 回スプリングコンサート	3/22(土)

全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会	通年
ジュニアオーケストラフェスティバル in NIIGATA	8/15(金)～8/17(日)
新潟県少年少女合唱団合同演奏会（りゅーとぴあ）	8/23(土)
にいがたジュニアコーラスフェスティバル（北区文化会館）	2月予定
ーオルガンほか事業ー	
オルガン講座	通年・短期
りゅーとぴあ音楽アーツ・マネジメント研修事業	8/6(水)～8/9(土)

④ 普及事業（3,867 千円）

●りゅーとぴあアウトリーチ事業	
・第6期登録アーティストアウトリーチ（小学校訪問）	通年
・第6期登録アーティストジョイント・コンサート （江南区文化会館）	3月予定
全国公立コンサートホール企画連絡会議	通年
●オルガン普及プログラム	
・ファミリークイズショー	5/24(土)
・サマーデイズ	8/11(月・祝)、8/21(木)、 8/22(金)
・オルガン・ニューイヤー	1/9(金)、1/10(土)
●「オーケストラはキミのともだち」（実行委員会）	
・本公演	8/9(土)
・東京交響楽団学校訪問（アウトリーチ）	6月予定

(2) 演劇事業

141,705 千円

多様な専門機能を持つ劇場を活用し、公共や民間の劇場がプロデュースした企画及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能など様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の拡大を目指す。またアーティストとの連携によりワークショップや講座などを行い、アーティストと地域を結ぶ事業を展開する。ジュニア劇団 APRICOT では次世代の舞台芸術を担う子どもたちの優れた人材や観客を育むとともに、ワークショップの実施により、広く演劇に携わる人材の育成と市民への普及啓発を図る。

① 魅力創造事業（7,000 千円）

●ともに考える演劇プロジェクト	
・柴幸男アウトリーチ（学校公演）	7/1(火)～7/2(水)
・新潟でつくる「闇の将軍」特別編	2/14(土)～2/15(日)
・ヨーロッパ企画 連携企画	3/1(日)
・キャラメルボックス 連携企画	未定

② 鑑賞事業（106,094 千円）

M&O plays「鎌塚氏、震えあがる」	5/10(土)～5/11(日)
ケムリ研究室「ベイジルタウンの女神」	6/14(土)～6/15(日)
NE/ST 柿食う客 新作	10/17(金)
「大誘拐」～四人で大スペクタクル～	11/22(土)
演劇集団キャラメルボックス 創立 40 周年記念公演	12/13(土)～12/14(日)
ヨーロッパ企画 2025 年度新作	12/27(土)
三谷幸喜・小栗旬「赤い黒板」	3/6(金)～3/8(日)
KAAT プロデュース「未練の幽霊と怪物」	3/15(日)
「春風亭小朝独演会」 【共催事業】	4/20(日)
Bunkamura プロデュース公演「おどる夫婦」【共催事業】	5/24(土)～5/25(日)

③ 育成事業（16,046 千円）

●りゅーとぴあジュニア劇団 APRICOT	通年
・2025 夏季公演	8/2(土)～8/3(日)
・2026 春季公演	3/29(土)

④ 普及事業（12,565 千円）

演劇ワークショップ（一般向け）	4/29(火)～4/30(水)
岩井秀人・いきなり本読みワークショップ	
第三十七回ふるまち新潟をどり	9/27(土)
人形劇団プーク「エルマーとりゅう」	2/1(日)
演劇アウトリーチ研究開発	未定
演劇ワークショップ（一般・シニア向け）	未定
第 5 回新潟劇王 【共催事業】	5/3(土)～5/4(日)
第 20 回春季全国高校演劇研究大会【共催事業】	3/20(金)
ミュージカル「マダー・フォー・トゥー」【共催事業】	10/10(金)～10/11(土)

(3) 能楽事業

25, 299 千円

伝統様式に則った本格的な能舞台を活用し、子どもから一般までを対象として普及に重点をおいた鑑賞公演を実施する。さらに能狂言に対する知識や興味を高める能楽基礎講座や子供たちを対象とした囃子、囃子と狂言のワークショップ及びアウトリーチなどの能楽体験ができる事業を開催することで若年層への能楽普及を図る。

① 継承事業

春の能楽鑑賞会〔観世流〕能で味わう世界遺産 富士	4/19(土)
秋の能楽鑑賞会〔宝生流〕能で味わう世界遺産 佐渡	10/5(日)
野村万作・萬斎狂言公演	11/8(金)
こども能楽体験&能楽普及公演「さわってみよう能の世界」	11/29(土)

レクチャー能公演 「もっと楽しめる能楽」	7/21(月・祝)
能楽普及公演 和の楽しみシリーズ「能楽堂で楽しむ正月」	1/10(土)
狂言普及公演「はじめて狂言！」野村万蔵家編	7/12(土)
プラス能プログラム 声優＋能	2/21(土)
●りゅーとぴあアウトリーチ事業	
・[能]	6/4(水)～6/5(木)
・[狂言]	10/22(水)～10/23(木)

(4) 舞踊事業

109, 100 千円

新潟市が定めた「りゅーとぴあレジデンシャル制度」に基づき全国唯一の劇場専属舞踊団である Noism Company Niigata の活動による新潟オリジナルの質の高い舞踊作品を国内外に向けて創造発信することで、舞踊芸術の振興を図る。さらにアーティストが地域に定住する特性を生かし、市内の舞踊芸術に携わる優れた人材や観客を育むために年間通しての Noism オープンクラス、ワークショップ及び Noism 以外の舞踊公演に取り組む。他都市の劇場・音楽堂等との連携・協力関係を構築することにより、全市的及び地方の拠点施設としての役割と地位を高めていく。

① 魅力創造事業

－国際活動部門－	
Noism Company Niigata カンパニー運営事業	通年
●Noism0／Noism1 「アルルの女／ボレロ」	
・[新潟公演] りゅーとぴあ・劇場	6/27(金)～6/29(日)
・[埼玉公演] 彩の国さいたま芸術劇場・大ホール	7/11(金)～7/13(土)
●Noism0+1 「セレネ、あるいはマレビトの歌」	
・[新潟公演] りゅーとぴあ・劇場	12/5(金)～12/7(日)
・[埼玉公演] 彩の国さいたま芸術劇場・大ホール	12/19(金)～12/21(日)
－地域活動部門－	
Noism2 定期公演	2/14(土)～2/15(日)
●地域貢献活動	
・「柳都会」	未定
・市民のための Noism オープンクラス	未定
・Noism サマースクール	未定
●りゅーとぴあアウトリーチ事業 [舞踊] (通年)	
・Noism2 アウトリーチ公演	未定
－受託事業－	
黒部シアター2025 春	5/17(土)～5/18(日)
SCOT SUMMER SEASON 2025	8/30(土)～8/31(日)
SalaD 音楽祭	9/15(月)

(5) 共催事業**0 千円**

実演家団体、文化事業実施団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と地域の芸術文化活動及び振興を図る。

劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合(新潟県女子体育連盟)

未定

(6) 広報営業事業(企画管理事業)**17,572 千円**

公演情報等をマス媒体に加え自社媒体（印刷物やホームページ）上や SNS で積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保、ホールスポンサー制度など、広報・営業活動を効果的に展開していく。併せて上質な施設機能を広くアピールすることで、会館の知名度の拡大と利用促進を図る。また、顧客分析を実施し、新規顧客や友の会会員の獲得、業務の効率化を図っていく。

指定管理を受託している新潟県民会館の事業も自社媒体等で効果的に展開し、市民芸術文化会館、音楽文化会館、県民会館の 3 館一体管理による文化ゾーンとしての魅力を高め発信していく。

- ・ 広報営業事業
- ・ 顧客、顧客開拓、顧客リピーター化等のためのシステム開発

(7) 調査研究諸費(企画管理事業)**900 千円**

次年度以降の事業の企画立案、適切な振り返り（自己評価）、資金調達、マーケティング、デジタルトランスフォーメーション、円滑な施設運営等の実施を図るため、先進の事例やノウハウ等の調査、研究、習得を進め、併せて人的交流の拡大に努める。

(8) 事業企画諸費(企画管理事業)**3,700 千円**

専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を発信する。

(9) 事業管理経費(企画管理事業)**34,729 千円**

票券業務、託児サービス業務等を引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努める。併せて、全事業に共通する管理的事務経費を本予算から執行する。

(10) 事業企画部人件費**151,011 千円****2 文化施設管理受託事業****506,302 千円****○市民芸術文化会館管理事業**

平成 10 年 10 月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。

令和 7 年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行う。

- ① コンサートホールの管理
- ② 劇場の管理

- ③ 能楽堂の管理
- ④ ギャラリーの管理
- ⑤ スタジオの管理
- ⑥ 練習室の管理

収1	75, 222 千円
-----------	-------------------

1 付帯事業	23, 308 千円
---------------	-------------------

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努める。

- ① 友の会の運営
- ② ショップの運営
- ③ 飲食サービスの実施
- ④ 貸館公演及び市内の他施設での文化芸術公演チケットの受託販売
- ⑤ バックステージツアーの実施

2 施設貸与事業	51, 914 千円
-----------------	-------------------

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

－ 新潟市音楽文化会館事業 －

公2	92, 128 千円
----	------------

文化施設管理受託事業	92, 128 千円
------------	------------

○音楽文化会館管理事業

昭和 52 年 11 月に開館した音楽文化会館は、13 の練習室と成果発表などに使用されるホールを備えた全国でも特徴のある施設として永く市民に親しまれている。

開館から 47 年が経過し、老朽化に伴う大規模改修工事を行うため、令和 6 年 5 月から休館しているが、令和 7 年度は再オープンに向けた準備と利用受付事務等を行う。

収1	173 千円
----	--------

1 付帯事業	173 千円
--------	--------

令和 7 年度は老朽化に伴う大規模改修工事により休館しており、再オープンに向けて館の認知度を高めるため、文化芸術を気軽に発表できる場の提供に努める。

① 市民参加型企画の実施

2 施設貸与事業	0 千円
----------	------

令和 7 年度は休館中のため、施設貸与事業を行わない。

－ 新潟県民会館事業 －

公2

167, 243 千円

1 文化事業

4, 456 千円

県民会館の舞台機能等を活かした大型舞台芸術の公演や、幅広い年代や属性を対象とする多彩な事業を展開することにより、鑑賞者のすそ野を広げていく。

会館の創設に大きくかかわったジャンルであるジャズ公演の昨年度の盛況を受けて、本年度以降もジャズ公演を継続する。また、定番の宝塚歌劇、劇団四季、鼓童等に加え、令和8年度に計画されている県民参加のオペラ公演を視野に入れ、海外歌劇団のオペラ公演を6年ぶりに開催する。子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」、たたこう館等、家族で楽しめる事業で未来の芸術鑑賞者を育てる。歌舞伎公演のできる会館が県内では限られている中で、昨年度の歌舞伎入門の色合いの強かった公演に続き、本年度は有名歌舞伎俳優による本格的な公演を行う。

加えて、引き続き県内全域での芸術文化の普及事業、さらには県内公共文化施設の活性化に向けた事業などを展開する。

爆上戦隊ブンブンジャーファイナルライブツアー2025	5/10(土)
宝塚歌劇月組 全国ツアー 新潟公演	5/13(火)
めざましクラシックス in 新潟	7/19(土)
東京バレエ団 子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」	7/21(月・祝)
劇団四季『赤毛のアン』	8/29(金)、8/30(土)
鼓童	11/30(日)
Jazz Horizons (日野皓正・山下洋輔・馬場智章・石若駿)	12/6(土)
ウクライナ国立歌劇場「トゥーランドット」	1/12(月・祝)
奏でつづけよう！	2/21(土)
出張！たたこう館 訪問アウトリーチ (胎内)	2/27(金)
出張！たたこう館 at 胎内市産業文化会館	2/28(土)
出張！たたこう館 at 新潟県民会館	3/1(日)
市川團十郎歌舞伎公演	3/20 (金・祝)
アートプロデュース講座	2 月(予定)

2 文化施設管理受託事業

162, 787 千円

○県民会館管理事業

県民会館は、県民生活の向上と、教育、文化の発展に寄与するという目的のもとに設置された施設であることから、この設置意義を十分認識し、新潟県内における文化振興の拠点施設として適切に機能するよう管理運営に取り組む。また、新潟市民芸術文化会館及び新潟市音楽文化会館との連携により、より効率的な管理運営を図る。

- ① 大ホールの管理
- ② 小ホールの管理

③ ギャラリーの管理

④ その他施設（会議室・談話室、展示コーナー、情報ラウンジ等）の管理

収1

61, 158 千円

1 付帯事業

29 千円

来館者に対するサービス充実のため、館のイメージアップを図り、施設に触れる機会の提供に努める。

① 貸館公演及び県内の他施設での文化芸術公演チケットの受託販売

② 自動販売機の設置

③ 各種サービス事業の実施

2 施設貸与事業

61, 129 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

－ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等事業 －

公3

209, 678 千円

1 文化事業

22, 092 千円

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

(1) 展示運営更新

0 千円

常設展示室の通年公開・運営に加え、当展示室の部分展示替え等により情報内容を更新する。

(2) 企画展示事業

6, 493 千円

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行う。本年度は指定管理事業として以下の4本の企画展を開催する。

「にいがた てしごと ものづくり」展	4/12(土)～6/8(日)
「新潟市と戊辰戦争」展	7/12(土)～8/31(日)
第22回むかしのくらし展「あたりまえ」展(仮)	9/13(土)～11/24(月・祝)
収蔵品展・新収蔵品展	2/14(土)～3/22(日)

その他、次年度に開催予定の企画展の準備を行う。(印刷物の作成等)

※このほか、自主事業による企画展を開催する。

(3) 教育普及事業

599 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりするとともに、レファレンス用開架図書を追加する。

① 体験の広場事業

小学生や家族連れを主な対象として、「つかう」、「しらべる」、「つくる」という機能を持つ、3つの広場「昔のくらしに触れる場」、「情報学習の場」、「創作活動の場」での体験プログラムを、土・日・祝日を中心に年50回程度開催する。

また、夏休み向けの体験や大人を対象とした体験プログラムなど、対象を設定した体験プログラムも織り交ぜて行う。

② 博・学連携事業

小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講義や大学生の実習受入れを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対応する。また博物館ホームページに新しいコンテンツ制作を予定。

③ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案するため、幅広い年齢層や個別のニーズに対応する以下の各種講座を開催する。

博物館講座 全 9 回	5/25(日)、6/22(日)、7/27(日)、 8/24(日)、9/28(日)、10/26(日)、 11/23(日)、1/25 (日)、2/22(日)
歴史講座「浜・潟・山の歴史とくらし」 全 4 回	未定
館長講座 全 4 回	未定

④ ボランティア事業

常設展示解説、敷地解説、体験の広場プログラムでのボランティア活動を支援するとともに、館の顔としてスキルアップを図る。またボランティア活動への新規希望者に向けた研修を行う。

※このほか、自主事業による教育普及事業を実施する。

(4) 施設普及事業

1,902 千円

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図る。

① 地域連携

地元市民団体と共催し、博物館を会場に野外コンサートや夏祭りなどのイベントを開催する。

② みなとびあファンクラブ

「みなとびあファンクラブ」会員を対象とした事業を行う。講演会や企画展鑑賞会、史跡探訪ツアーや新潟市内のまちあるきなどを開催する。

(5) 調査研究事業

740 千円

市民の関心を引き起こすテーマの探求や博物館活動の発展のために、調査研究活動を行う。当館の基本テーマである「湊と湊町」「低湿地のくらし」に合わせた調査・研究を基本とし、そのほか学芸員が各自のテーマで調査・研究を実施する。そうした成果を博物館講座等で市民に報告するとともに、研究紀要として刊行する。

(6) 資料整理事業

775 千円

寄贈や購入などにより受け入れた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行う。

① 保存環境管理

歴史資料を長期保存するための資料保全・環境整備。

新規収集資料の燻蒸・殺虫処置や、博物館収蔵庫・石庫・新潟市文化財センター・旧木場小学

校等に所蔵する資料を、よりよい状況で保存するための IPM をはじめとする資料保存環境の管理に努める。

② 資料収集整理

地域の歴史資料を収集するとともに、資料を保存管理するための基礎的データや資料活用するための資料情報を調査・記録し、データベース化する整理作業を行う。併せて、資料の保存のためのクリーニング・養生などの処置を行う。

(7) 市事業「水がつなぐ各地域の歴史・文化の魅力発信事業」

5,000 千円

① 川湊や潟の歴史・文化を発信する映像制作

開催期間 令和 7 年～8 年 (※予算は単年度ごと)

広域合併 20 周年を機に、館の展示更新も兼ね、合併市町村に共通する歴史・文化である舟運や潟を素材とした映像を制作する。

② まちあるきツアー

開催時期 9 月～11 月 (予定)

舟運によって各地の核として発展してきた地区を主な対象に、地域のまちあるきガイドの協力のもと実施。全区にまたがる 7 コースを予定。

③ その他

各地のまちあるきガイドを一堂に会して実施する、まちあるきガイドシンポジウムの開催を検討する。

(8) 自主事業「歴史発見プロジェクト」

6,583 千円

令和 3 年度から再スタートした自主事業で、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、新潟の街をみんなで盛り上げていこうというもの。事業実施に当たり、地域の企業・団体から協賛金をいただくなど自主財源を確保し、以下の事業を行う。

① 企画展

「にいがた映画」展	12/6(土)～1/25(日)
-----------	-----------------

② 古文書解説上達講座

古文書学習の経験者を対象にした古文書の上達講座。

毎月第 4 水曜日 に実施予定 全 10 回 定員 60 人

③ みなとぴあこども歴史クラブ

小学生を対象に、古代から現代にいたる人々の暮らしの一端を体験用にプログラム化し、体験を通じて歴史を身近に感じ、かつての暮らしの知恵や文化財保護を考えるきっかけとする。

毎月第 3 日曜日に実施 全 11 回 20 人程度募集

④ 大人の体験プログラム

大人が楽しめる歴史・文化にかかわる体験イベントを企画・実施する。

⑤ 特別講演会

新潟市の枠を超えた歴史をテーマとする講演会を企画・開催する。

⑥ 古町学

旧新潟町エリアを学びの場とし、市民参加によって歴史・文化・魅力を掘り起こす地域学として継続実施する。

2 文化施設管理受託事業

187,586 千円

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等に加え、信濃川左岸緑地の管理運営を行う。

(1) 歴史博物館管理事業

- ① 博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）
- ② 旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）
- ③ 屋外施設（広場、堀、園路等）

(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業

- ① 旧新潟税関庁舎
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

(3) 信濃川左岸緑地管理事業

収1

21,423 千円

1 付帯事業

811 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行う。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機の設置

2 施設貸与事業

20,612 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

－ 新潟市文化財旧小澤家住宅 －

公3

32, 403 千円

1 文化事業

893 千円

指定管理者として、旧小澤家住宅の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

【旧小澤家住宅の設置目的】

市文化財に指定された旧小澤家住宅を活用し、みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する。

(1) 常設展示・企画事業

142 千円

【常設展示】

みなとまち新潟の歴史・生活文化並びに旧小澤家住宅や小澤家の概要について、グラフィックパネル等で紹介する。

【企画事業】

新潟町の歴史に関連した企画展や、日本の伝統的な工芸品展など、旧小澤家住宅の雰囲気や風合いに合った企画展等を開催する。

「新潟歴史玉手箱」展	4/12(土)～5/18(日)
「筒描」展	5/24(土)～7/6(日)
桜井進一氏写真展「昭和の記憶 ー農村が消えたー」	7/12(土)～8/31(日)
「みんなの問題 海のゴミ」展	7/12(土)～7/27(日)
新潟郵趣会展 「昭和 100 年に寄せてー時代と共に生きる切手の世界ー」展	9/13(土)～10/5(日)
「新潟仏壇工芸」展	10/11(土)～11/3(月)
「越後の文人 池田孤邨」展	11/15(土)～12/21(日)
「羽子板」展	1/4(日)～1/18(日)
「ひな人形」展	2/14(土)～3/22(日)

(2) 教育普及事業

277 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりする。

① 体験学習事業

●企画展の内容に即した体験学習	
・ 仏壇工芸体験	「新潟仏壇工芸」展中

・稲わらでつくるひな人形	2/22(日)
ふろしき講座	未定
クリスマスのリース作り	12 月中
稲穂でつくる正月飾り	11/30(日)
フラワーアレンジメントワンディレッシン	2 月中

② 講座・講習・講演会事業

●企画展の内容に即した講座	
・「石造物からみた近世日本海交易」	4/20(日)
古文書講座 全 2 回	6 月、9 月
庭園講習会 全 2 回	6/21(土)、11/15(土)

③ ボランティアガイドの育成

(3) 施設普及事業

330 千円

旧小澤家住宅の活動を広く市民に知ってもらうため、広報用の印刷物を作成したり、SNS による情報発信をしたり、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行ったりする。

また、季節に合わせたしつらいや、イベントの開催などにより、来館の動機付けを行う。

① 芸術文化活動の開催

市民企画フラワーアレンジメント 花で彩る	2 月中
----------------------	------

② 季節に合わせたしつらい

山野草の展示	5/10(土)～5/18(日)
かえるまつり	6/1(日)～6/15(日)
きのこまつり	10/1(水)～10/13(月)

③ 季節に合わせた飲食を伴うイベントの開催

藤見煎茶会	5 月中
夏至祭	6/15(日)
秋の大文化祭	11/23(日・祝)
年忘れ煎茶会	12 月中

④ 企画展をテーマにしたイベントの開催

箏と尺八の演奏会	2/21(土)
----------	---------

(4) 調査研究事業

20 千円

市民が注目し、深く関心のあるテーマの探求や本施設における活動の発展のために、調査研究活動を行う。

「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」に賛助会員として参加する。

(5) 収蔵資料保存管理事業

124 千円

旧小澤家より寄贈された歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用する。新規受け入れ資料の保存と目録の作成。

2 文化施設管理受託事業

31, 510 千円

○旧小澤家住宅管理事業

新潟市文化財に指定されていることを理解し、利用者へのサービス向上に努め、旧小澤家住宅の管理運営を行う。

収1

5, 507 千円

1 付帯事業

163 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、旧小澤家住宅でしか手に入らないオリジナル商品をはじめ、和の文化、みなとまちや歴史に関するグッズ等を扱ったショップの運営を行う。

① 物販等ショップの運営

2 施設貸与事業

5, 344 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

